

投資家向け説明会

2020年11月

日産車体株式会社

皆さま、こんにちは。

日産車体株式会社、代表取締役社長の吉村東彦です。

ただいまより、2021年3月期 第2四半期決算について説明致します。

2020年度、上期の売上台数は5万台となり、前年同期の8万5千台を大きく下回りました。

車種別では、アルマーダがアメリカでの新型コロナウイルスの影響により、前年を大きく下回り、NV350 キャラバンおよびパトロールも同様に大きく減少となりました。

これらの結果、2020年度 上期の売上高は、前年同期の2,296億円を大きく下回り、1,224億円となりました。

損益面では、営業利益は前年同期の19億円に対してマイナス66億円、当期純利益は15億円に対してマイナス36億円となり、新型コロナウイルスによる影響を受けて、いずれも前年同期の実績を大きく下回り、残念ながら赤字となりました。

通期予想は、営業利益については 当初マイナス37億円を見込んでおりましたが、販売台数が復調してきたため マイナス20億円に上方修正しました。当期純利益については、プラスマイナスゼロとなっております。

以上が 2021年3月期 第2四半期決算についての説明になります。

本日はお忙しい中、ご視聴いただき、誠にありがとうございました。